

韮まちづくりビジョン 第5回ワークショップ参加者アンケート結果

- 開催日 2017年（平成29年）2月11日
- 参加者 48名（合計：行政職員も含め67名）

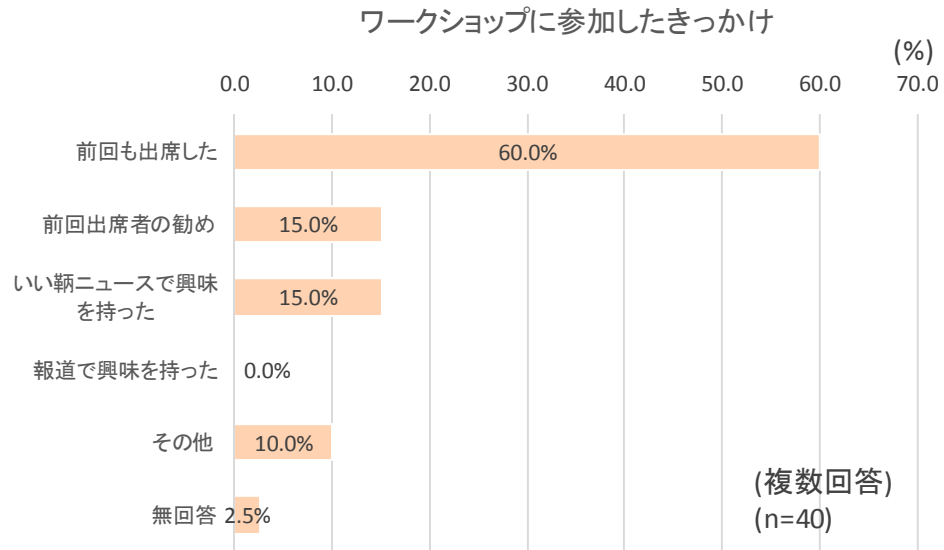
町内会名	参加者数	
御幸一	4	
御幸二	1	
御幸三	1	6
原	4	
鍛冶	0	
祇園	3	
石井	1	
石井浜	1	9
関北	1	
関中	0	
関南	1	
道越	7	
西	2	11
江之浦北	0	
江之浦中	0	
江之浦南	3	
江之浦元町一	0	
江之浦元町西	1	
焚場	3	7
平一	4	
平二	3	
平三	4	11
その他	4	4
合計		48

- 参加者アンケート回答者 40名（うち、名前記入者22名）
<年代>

	人数(人)
20歳代	3
30歳代	1
40歳代	5
50歳代	3
60歳代	3
70歳代	6
80歳代	1
不明	18
	40

■ 回答内容

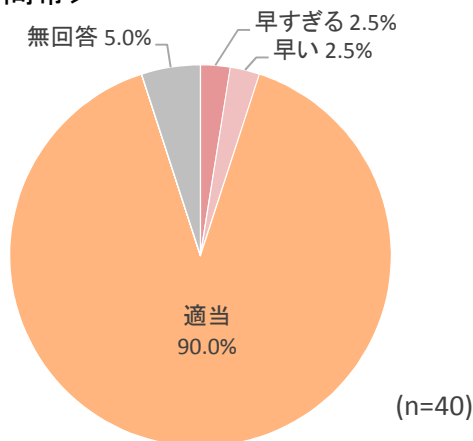
<ワークショップに参加したきっかけ>



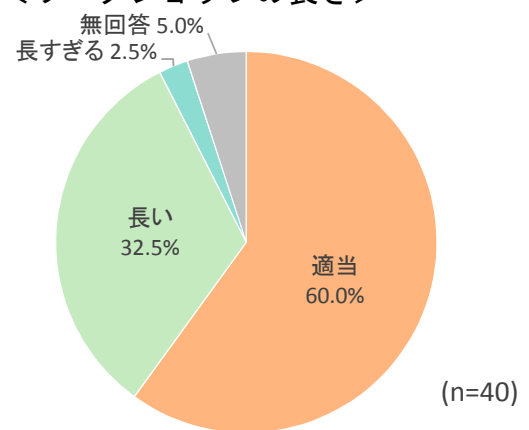
※その他 (3) : 人から聞いた、大切だから、
第 4 回は終わったあと、回覧が回ってきた。開催日予定を早く知らせ
てほしい。

- 開催時間は 9 割が「適当」としたが、ワークショップの長さは、約 4 割の方が「長い」とした
- 開催曜日については「適当」が 6 割を超えたが、日曜や平日開催を求める声もあった

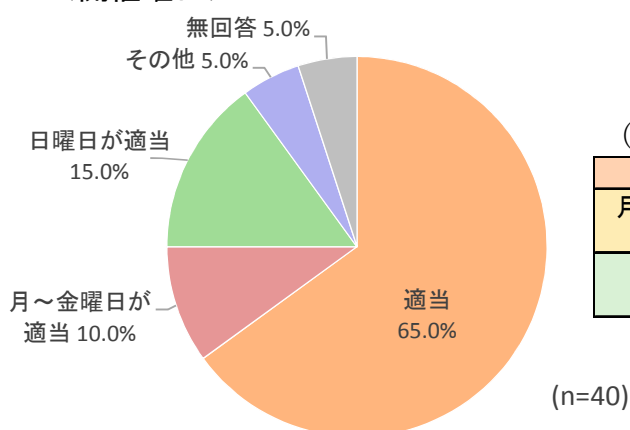
<開催時間帯>



<ワークショップの長さ>



<開催曜日>

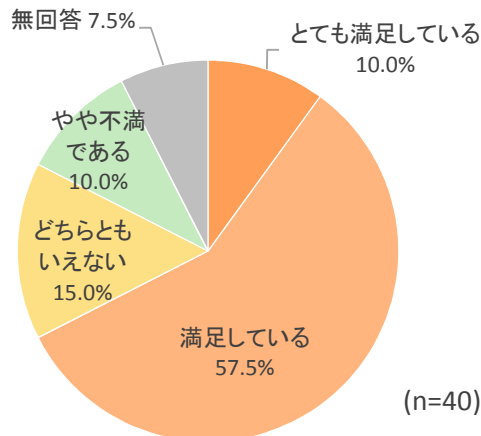


(理由)

適当	昼にしてほしい
月～金曜日が適当	土日開催は勤めている人が不可能かも
その他	町内行事がない時 行事がない時に

- ワークショップの進め方は、約7割の方が「満足」している
- 会場については、おおむね「良い」としている

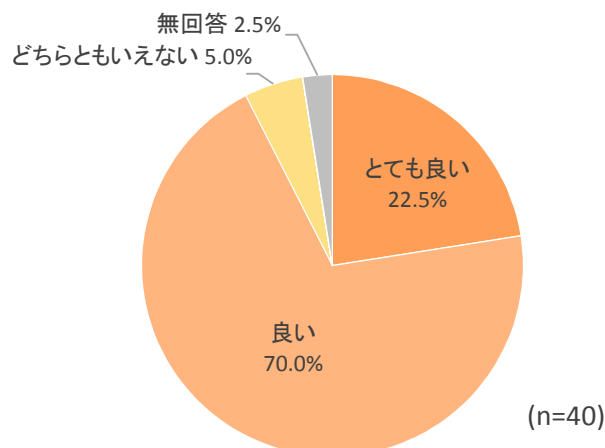
<ワークショップの進め方>



(理由)

満足	今日は後半がよかったです。 丁寧に説明したから。 みなさんが意見を言い合って認識を深めていく機会になればよいと思います。 司会がよい。
どちらともいえない	進め方よくわからない。 自分自身が発言できていないのも良くないが、若者の考えなど出せる雰囲気か？工夫もまったくみられない。決まった人が同じことを言う場が続いている今、参加者が減るのは自然。
やや不満	決まった人しか発言していない！（決めつけで話をしているためなかなか前に進まない） 前半の長い話がいらぬ。個別意見か？ワークショップの時間を長くしよう 問題の共有を先にもっと深くすべき。 ファシリテーターの力量不足！
—	意見が対立するのは良いことだと思いますが、立場が？対立する構造をもっとほぐしたい。

<ワークショップの会場>

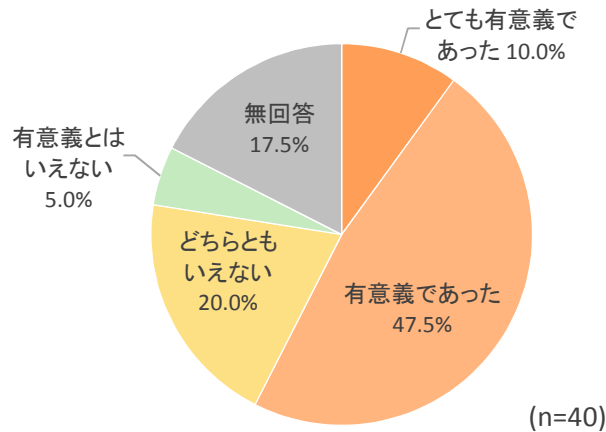


(理由)

良い	きれいな場所。 まとまっていたから。
どちらともいえない	足元が寒い。

- 「軀まちづくりビジョン」基本方針（案）の全体議論は、約6割の方が「有意義」としている
- グループ討議は、約8割の方が「満足」している

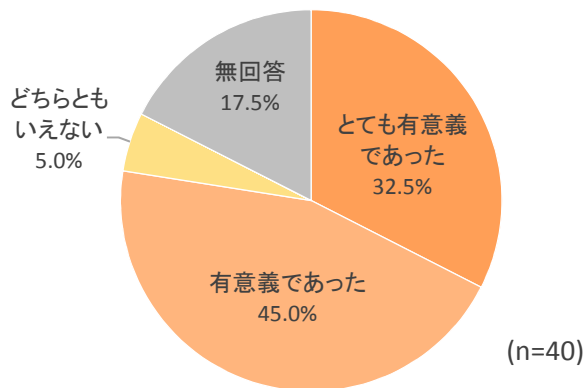
<「軀まちづくりビジョン」基本方針（案）の全体議論への感じ方>



(理由)

有意義	参加者がだんだん少なくなっている。対策。 少し分かったような気がした(理解した)。
どちらともいえない	埋め立ての話で、前に進めない！ 個別の意見を全体意見みたいに言ってほしくない。黙れ。 今までの経過を伝えていただいたのはすごく良かった。やっぱ道なのか！！ 着地点がまだよく見えない。

<グループ討議についての感じ方>

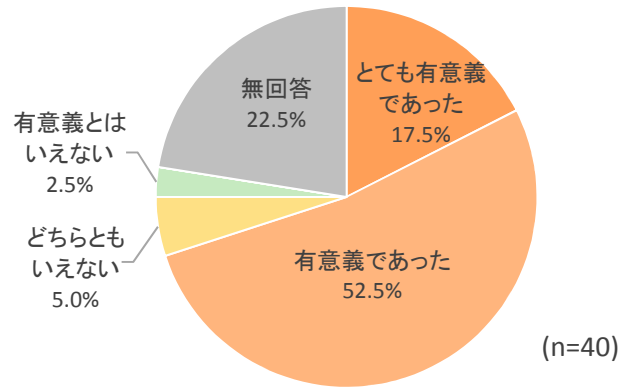


(理由)

とても有意義	いろいろな人の意見を聞けるのがよい。個別の人の特定の意見はいらない。 発言、質問ができない人でも参加しやすい。 若い人の意見を多く聞いた。 参加できなかったが、発表を聞いているととても良かったと思う。道でなかったらこんなに建設的な話ができるってすごく楽しいと思う。 世代、住む地区の違うみなさんとグループワークをしたのはおもしろかったですし、他の班の発表も大変勉強になった。
有意義	町づくりについて、より具体的な提案を聞いた。 時間が少なかった。 自分でも考えたし、人の意見も聞いた。 気軽に意見が出せた。 みなさんで夢のある議論ができたので。 理解していなかったことも詳しく教えていただけてよかったです。

● 車の将来を考える上でワークショップは、7割の方が「有意義」としているものの、無回答も2割を超えている

<車の将来を考える上でワークショップが有意義か>



- 自由意見の記述では、今後の開催内容や取り組み方についての意見が多かった。

＜その他、ご意見、ご質問＞

■ 提案 ■ 指摘・質問

ご意見	町内会
経過の中でいろいろな意見はありますが、この議論が若い世代にも伝わる場として大切であると思います。町民一人ひとりが主役と受け取れるまちづくりに繋がることを切に願っています。	御幸三
今後も続けていってほしい。鞆町のためによろしく願います。	原
マスタープランをたたき台にしてはどうですか。	原
これまでの経緯を踏まえる事も大事だが、今後の取り組み内容をしっかり考えていきたい。希望者向けに、これまでの経緯を勉強する場があってもよいのかもしれない。	石井
行政の協力が得られる間に基本計画を作り、早く実行に移行することを決めたいです。	道越
次年度のワークショップ開催の年間予定を事前に連絡してほしい。	-
どんな鞆にしたいか、夢がある話が出せる時間が少しでもあればよいと思います。	-
一般参加こども園、小学校、中学校の保護者、学生の参加が必要。素朴な意見が素晴らしい広がりを持つと思います。学生の授業の一部としてもよいのでは？	-
若者のニーズと、高齢の方の鞆への課題に差があるから、参加者が減っている？まあ若者の意見が言える雰囲気でもないし、言ってもまた道とかの話に戻るのだろうなという雰囲気。でもテーブルワークは良かった！発言者を若者にして、若者意見出しているじゃんみたいなのは別にして。	平二
ビジョンも必要だけれど、早く実現してそれを直していくということもいるのではないか。	町外
1996年に作ったマスタープランは、埋め立てがなくなったからマスタープランもなくなったのですか？	-
他の地域の取り組みとか知りたい。道ができて、人口が減りつつある内海小内浦小地区等、道路にこだわる人の個別の意見は今更いらぬ。	-
鞆まちづくりプランが、福山市が作っていて何故プランを見直したか理由が伝えられていない。	-